

曖昧な靴調整にピリオドを打つ！

B 快適なフィッティングを提供する靴パッド調整技術 (ベーシックコース)

パッティングによる靴調整の極意、公開します

| | | | |
|----|--|------|---|
| 日程 | 2007年 11月30日(金) 10:00~16:30 9:30受付開始 1日コース | 講師 | 阿部 薫(あべ かおる) 新潟医療福祉大学 准教授 義肢装具士 博士(総合社会文化) |
| 会場 | 投資育成ビル 7階 第2第3研修室(予定) 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-29-22 (JR渋谷駅新南口出口より徒歩1分) | 募集人数 | 10人 |
| | 日程、会場は変更となる場合があります。 | 受講料 | ¥31,500(税込み) 受講料には教材費と昼食代を含みます。 お振込み手数料は、ご負担ください。 |

セミナーのねらいとプログラム

本セミナーのねらいは、足と靴のマッチングに貢献する靴パッド調整を、講義と実習でマスターしていただくことです。講義では、靴パッド調整の基礎となる医学的知識や歩行のメカニズムを、骨格や関節の動きなどからわかりやすく解説。実習では、参加者全員に実際に靴パッド調整を体験していただきます。調整した靴の効果検証から、その後のフォローまでのノウハウを20名限定の少数指導で徹底的に体得します。本セミナーは、現場に必要な基本的な事項について、より実践的に、より具体的に、より実際に修得するためのワークショップと位置づけ、これからの接客に必ず役立つヒントときっかけを提供することを目的とします。

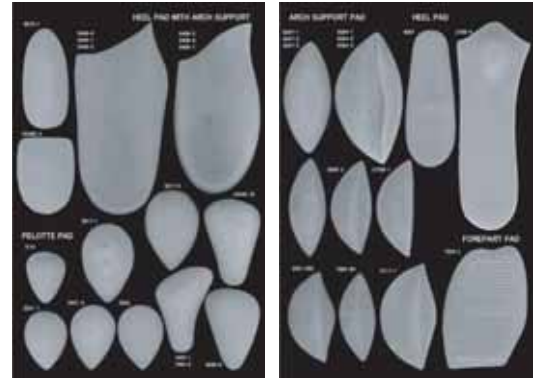
以下のような方々の受講をお待ちしております

靴販売店にお勤めで靴調整を始めたい方 靴関連商品開発担当者 フットケアや靴調整に興味のある方

講義、デモンストレーション



靴調整用パッド類



特徴1(講義)

午前中は、足(下肢)について基本的事項を学びます。骨や筋肉の形(下肢解剖学)と仕組み(下肢機能解剖学)筋肉がどのように足を動かすのか(下肢運動学)どのように歩行するのか(歩行運動学)などを体系的に学びます。

特徴2(実践)

足をどう判断するか(足の計測と診断法)靴をどう合わせるか(靴パッド調整法)トラブルにどう対処するかについて詳細に解説します。

特徴3(実習)

理論だけではなく、実際に受講者一人ひとり靴パッド調整を行って頂きます。経験豊かな実習指導者が御指導致します。

特徴4(検証)

見えない靴の中を見よう。最新の足底圧力測定器「F-scan」を使い、パッド調整した靴の製作例を、コンピュータで解析して視覚的に効果を確認します。

講師からのメッセージ

他店との違いを打ち出したい、特徴ある店作りをしたい、リピーターに支持される店になりたい...よく聞かれるフレーズですね。これには単に売上を伸ばせばいいとか、数字的な動機よりも、「お客様の信頼を得るにはどうしたらいいの」という気持ちの表われではないでしょうか。さらにさまざまな「危機感」が、これに追い討ちをかけていることも否定できないでしょう。多様化する消費者嗜好に振り回されることなく、「信用と信頼というモノ」を売る、そんな特徴あるオンラインの店作りをしたいと誰もが願うことでしょうか。

お客様は「靴はこの店で買って同じ。だからこそ"自分の足"に合う靴が欲しい。"自分の足"のことをよくわかってくれる靴店で買いたい」と思っているはず。あなたはお客様にピッタリの靴をおすすめできるシューフィッターですか？サイズとワイズが合っていれば、それはピッタリの靴ですか？

ヒトの足は千差万別、左右でも違いますし時間帯によっても変化します。そしてその人のライフスタイルに大きく依存するのも特徴といえます。まったくトラブルのない足なんてあり得ません。マイナートラブルの一つや二つは必ずあるものです。そうしたトラブルに遭遇したときにサイズとワイズだけで対応できますか？

このセミナーは足と靴の最適なマッチングを得るための方法として、パッドによる靴調整技術の基礎を学びます。さらに代表的なトラブルの原因と仕組み、および対処方法を講義と実習を通して修得できるようになっています。

受講生の声

具体的に実践させていただき、身体で勉強できたように思います。

パッティングの効果について、ものすごくわかり易かったです。これからの店の接客にもかなり応用できると思います。

今回やった以外にも、もっと色々な調整方法があれば知りたかったです。